

仙障だより

発行所
〒980-0022 仙台市青葉区五郎二丁目12番2号
仙台市福祉プラザ3階
社会福祉法人 仙台市障害者福祉協会
TEL 022-266-0294(代)
FAX 022-266-0292
発行人 阿部一彦
(題字 郡和子市長の書)
定価 500円/年

福祉まつり ウェルフェア2020の 中止が決定!

新型コロナウイルス感染症の影響

2月頃より国内で感染が拡大している新型コロナウイルスの影響で、令和2年10月4日(日)に開催を予定しておりました福祉まつり「ウェルフェア2020」の中止が決定しました。今年で第40回目を迎えるイベントでしたが、初



昨年のステージ発表の様子

めての中止となります。

毎年福祉関係者をはじめ多くの市民の方々が集う、福祉まつり「ウェルフェア2020」の今年度の開催は、多くの人々に対して「安心・安全」の担保が困難であるとし、中止を決定しました。ウェルフェア開催に向けて様々なご

尽力をいただきました関係各位の皆様、多くの側面からご支援ご協力を頂いている皆様、そしてなにより、開催を心待ちにしていただいていた皆様に、この様な残念な決断のご報告をする事は、言葉にならぬほどの思いです。

新型コロナウイルスの完全終息が一日でも早く訪れることを願ひ、一同一丸となつて乗り越えて

まいります。皆様におかれましては、今年度の断念へのご理解と、来年度へ向けてより一層のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。なお、12月6日(日)の障害者週間記念式典は開催の予定となっております。社会情勢を鑑みながら慎重に判断していきたいと思ひます。

○ウェルフェアの歴史

☆1981年

国際障害者年記念事業の一環として「市民福祉まつり」を電力グリーンプラザにて開催。福祉機器展・障害者用衣類のファッションショーを行う(第1回)

☆1982～88年

仙台市単独事業として市役所一階ロビーと地下展示場にてパネル展・福祉機器展示・授産品の販売を一週間行う

☆1998年

国際障害者年最終記念行事ウェルフェア二一として仙台サンプラザにて二日間実施。コンサートのほか福祉機器展示・パネル展・作品展示販売・ボランティア体験・

キャップハンディ体験・授産品実演などを行う(第12回)

☆1994年

仙台市福祉プラザ開館記念行事の一環として二日間にわたり実施。手話踊り・コンサート・あん摩マッサージなどを行う(第14回)

☆2002年

十月の屋外会場と十二月の屋内会場に分けはじめて市民広場と一番町商店街にて実施(第22回)

☆2020年

新型コロナウイルスの影響により屋外開催を中止(第40回)



令和元年度 事業報告及び決算報告

令和元年度の理事会及び評議委員会では書面評決にて承認を経て、令和元年度事業報告及び決算が決議されました。

なお、令和元年度における事業報告は次のとおり、決算は8頁のとおりです。

1 ミッション

障害者福祉の視点から誰もが暮らしやすいまちづくりを推進します

2 ビジョン

多くの人々と組織とつながり、互いに支えあう最も信頼される組織を目指します

3 ミッションとビジョンを実現するための基本方針

- ① 障害があっても生きがいや働きがいを持てる社会づくりに取り組みます
- ② 当事者主体の障害者福祉の視点から地域福祉の推進に貢献します
- ③ 本人主体の一人ひとりを大切にしたいサービスの提供に努めます

④ 専門性を互いに高めあうことができる職場づくりに取り組みます

4 令和元年度の概況

令和元年度は、法人経営にあつたの目標として掲げているミッションおよびビジョン並びに基本方針の達成を目指して、次の10項目を重点事項と位置付けて実施した。

(1) 指定管理の更新と事業の継続

令和2年3月31日を以て、仙台市障害者就労支援センターおよび仙台市若林障害者福祉センターの指定管理者の指定期間が満期となるため、指定管理者の更新と事業の継続を図った。

① 仙台市障害者就労支援センター

指定期間 令和2年4月1日
～ 令和6年3月31日(5年間)

② 仙台市若林障害者福祉センター

指定期間 令和2年4月1日
～ 令和4年3月31日(2年間)

(2) 加入団体の活動支援

① 加入団体が主催する親睦交流会、視察研修会、学習会な

どや各種大会の開催、または各種大会への参加に対してその費用の一部を助成し、加入団体の活動を支援した。

② 会員相互の交流および会員の増員等を図るため、障害者ゲートボール大会を実施した。

・障害者ゲートボール大会
平成31年4月20日(土)
場 所 シェルクム仙台
参加者 90名(12チーム)

なお、令和2年3月1日(日)に計画していた新春のつどい(会員等106名参加予定)

については、新型コロナウイルス感染症の影響により開催を中止した。

(3) 第64回日本身体障害者福祉大会(あきた大会) 研修旅行会の実施

社会福祉法人日本身体障害者団体連合会および社会福祉法人秋田県身体障害者福祉協会の主催による第64回日本身体障害者福祉大会(あきた大会)が開催されるにあたり、仙台市障害者福祉大会の開催に代えて、第64回日本身体障害者福祉大会(あきた大会) 研修旅行会を実施した。

令和元年5月22日(水) 同23日(木) 1泊2日
場 所 秋田県立武道館ほか
参加者 19名

(4) 居宅サービス事業所および訪問サービス事業所「五橋あい・はーと」の安定経営

事業所の安定経営を図るため、引き続き「特定事業所加算」「福祉・介護職員処遇改善加算」および「介護職員処遇改善加算」を受けるとの体制を維持した。また、令和元年10月から新たに創設された「福祉・介護職員等特定処遇改善加算」を取得して訪問介護員および訪問支援員の賃金改善を実施した。

(5) 就労継続支援(B型)事業所「せんしょう庵」の安定経営

事業所の安定経営を図るため、引き続き「福祉・介護職員処遇改善加算」を受けるとの体制を維持した。また、令和元年10月から新たに創設された「福祉・介護職員等特定処遇改善加算」を取得して対象となる支援員の賃金改善を実施した。また、平成31年2月から仙台市福祉プラザ2階喫茶室「せん

しょう庵」の営業を開始したことを受けて、事業所の平均月額工賃のアップに取り組んだ。

(6) 障害者福祉センター事業の活性化

自立訓練(機能訓練)事業について、利用者の増員を図るため、介護保険事業所等を対象に見学会などを実施して、新規利用者の獲得に努めた。また、令和元年10月から新たに高次脳機能障害者に対する集団プログラムを実施するとともに、入浴モデル事業について令和3年度からの本格実施に向けて体制の整備を行った。

(7) 障害理解サポーターコーデイネーターの配置

障害理解サポーター養成事業(障害当事者講師養成研修)について、新たに障害理解サポーターコーデイネーター(常勤嘱託職員1名)を配置して、本事業の充実を図った。

(8) 働き方改革への対応

働き方改革関連法の順次施行に伴い、心身のリフレッシュを図ることを目的として、一定の要件を満たす職員に対して、時

季を指定して年5日の有給休暇を付与した。

(9) 2020年オリンピック・パラリンピック東京大会に向けた活動

会員等を対象とした東京2020パラリンピック観戦ツアーを企画するため、株式会社JTB仙台支店を通じて、チケットの購入、リフト付大型バスの確保およびホテルの予約などを行った。

(10) 法人の中期計画の策定

事業の継続、指定管理者の更新および将来の事業拡大のための財源確保などを指すため、法人の中期計画(令和2年度から令和4年度まで)を策定した。



仙台市福祉プラザ2階喫茶室

せんいん庵

職員の異動

○新規採用職員

令和2年2月1日付 おかひらみつる

宮城野障害者福祉センター

岡田 充 看護師

令和2年3月1日付 まかひんこ

太白障害者福祉センター

酒井礼子 支援員

令和2年3月10日付 ままま

若林障害者福祉センター

佐々木真理 看護師

令和2年3月16日付

法人本部・事務局 ひらのゆり子

平野由布子 事務員

令和2年3月17日付 すずまこ

若林障害者福祉センター

鈴木幸一 支援員

令和2年3月23日付

法人本部・事務局 わたなべともみ

渡辺智美 事務員

令和2年4月1日付

ハンズ宮城野 あまやま

秋山恵理 相談員

宮城野障害者福祉センター

くぼたしほ 久保田知恵 支援員

ハンズ宮城野 まさしゅん

木曾俊輔 相談員補助

太白障害者福祉センター あべま

阿部さおり 理学療法士

ハンズ太白 きんじま

北島靖子 相談員

○異動

令和2年4月1日付

佐藤一樹 さとうかずき

宮城野障害者福祉センター 副所長

法人本部事務局業務推進係長

伊藤真由美 いとうまゆみ

若林障害者福祉センター 主任看護師

宮城野障害者福祉センター 主任看護師

任看護師

小野めぐみ おのめぐみ

障害者就労支援センター 相談員

宮城野障害者福祉センター 作業療法士

市村 敦 いちむらあつし

若林障害者福祉センター 作業療法士

太白障害者福祉センター 作業療法士

櫻田勝美 さくらた かづみ

若林障害者福祉センター 支援員

太白障害者福祉センター 支援員

藤田木綿 ふじたゆう

太白障害者福祉センター 主任支援員

若林障害者福祉センター 主任支援員

須藤真絵 すとうまへ

ハンズ太白 相談員

就労支援センター 相談員

新森清子 しんもりきよこ
五橋あい・はーと訪問介護員 五
橋あい・はーとサービス提供責任
者

○登用

令和2年4月1日付おひのり
及川幸恵 支援員
宮城野障害者福祉センター

佐藤理奈 看護師 さいとうりな
太白障害者福祉センター

お知らせの内容は、新型コロナウイルス
感染症の拡大防止の
ためやむを得ず日程の変更や中
止となる場合があります。

社会福祉法人

仙台市障害者福祉協会会員

第一回 日帰り旅行in山形

参加者募集

リフト付き貸し切りバスで移動
なので、車いすご利用の方も安心
です。世界一のくらげ水族館をお
楽しみいただけます。クラゲアイ
スも人気。ランチは山形名物芋煮
鍋と海鮮チラシ寿司で山形を満喫

●旅行期日

10月7日(水) 日帰り

●旅行代金

おひとり様 9000円

※仙台市障害者福祉協会加入団体
会員様には、2000円の補助

があるため、7000円でご参
加いただけます。会員以外の方

は別途お問い合わせ下さい。

●食事条件

朝0回・昼1回・夕食0回

●添乗員

同行いたします。

●募集人員

40名様(最小催行人員30名)

●申込方法

仙台市障害者福祉協会等で配布
する所定の申込用紙に必要事項

を記入の上名鉄観光までFAX
またはご郵送下さい。

●申込締切

9月23日(水)まで、但し定員
になり次第締め切らせていた
きます。

●お問い合わせ・お申し込み先

名鉄観光サービス(株)

●電話

26311371

●FAX

22518774

東北営業本部

26311371

●FAX

22518774

仙台市夏休み小中学生

ポスター教室を開催します。

●期日

令和2年8月8日(土)

10時~12時

●場所

仙台市福祉プラザ7階 創作室

●内容

障害のある方と接し、バリアフ
リーについて共に考えながら、
ポスターを作成します。

●対象

仙台市内にお住まいの小中学生

●定員

15名

●参加費

無料

●持参物

好きな画材(えんぴつ、クレ
ヨン、絵の具など)

画用紙B3版又は四つ切り

●申込用紙

市民のへや、社会福祉法人仙台
市障害者福祉協会等で配布

●申込

所定の申込用紙にて令和2年8
月6日(木)まで

●お問い合わせ

仙台市障害者福祉協会

●電話

26610294

●FAX

26610292

第27回

仙台市障害者家族ぐるみ運動会

●期日

令和2年9月27日(日)

10時~14時

●場所

仙台市青葉体育館 競技場

●対象者

仙台市に住居する障害者とその
家族 300人程度

・身体に障害がある方が気軽に
参加できる11種目予定して
ります。

●持参物

上靴(運動靴)、タオル、飲み
物

●参加費

無料、記念品(お弁当)

●申込方法

市役所本庁舎へや、仙台市障害
者福祉協会等で配布するチラシ
(8月末予定)をご確認の上、
直接、会場にお越しください。
(当日、送迎バスを運行します)

●お問い合わせ

仙台市障害者福祉協会

●電話

26610294

●FAX

26610292

仙台市障害者

レクリエーション教室
(スケッチ教室・書道教室)を
開催します。

【スケッチ教室】

期 日

令和2年7月27日(月)
10時～12時

場 所

仙台市福祉プラザ7階 創作室

対 象

市内にお住まいで障害のある方

定 員

15名

参加費

無料

持参物

・好きな画材(えんぴつ、クレヨン、絵の具など)
・絵を描く紙(画用紙、スケッチブックなど)
・絵に描くもの(花・果物など)

申込方法

市役所本庁舎1階市民のへや、
仙台市障害者福祉協会等で配布
する所定の申込用紙にて令和2
年7月17日(金) 必着でお申し
込みください。

お問い合わせ

仙台市障害者福祉協会
電 話 26610294
FAX 26610292

【書道教室】

期 日

令和2年8月5日(水)
10時～12時

場 所

仙台市福祉プラザ7階 創作室

対 象

市内にお住まいで障害のある方

定 員

15名

参加費

無料

持参物

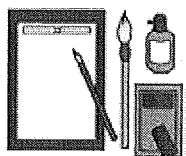
・半紙などの用紙
・墨汁
・筆等(小筆・中筆・硯・文鎮・
下敷)

申込方法

市役所本庁舎1階市民のへや、
仙台市障害者福祉協会等で配布
する所定の申込用紙にて令和2
年7月22日(水) 必着でお申し
込みください。

お問い合わせ

仙台市障害者福祉協会
電 話 26610294
FAX 26610292



障害のある方による

書道・写真・絵画コンテストの
作品を募集します

●募集内容

【書道の部】

毛筆は半紙サイズ

硬筆はA4サイズ

【写真の部】

四つ切サイズ(ワイドを含む)

デジタルカメラ撮影作品は
A4サイズも可

【絵画の部】

日本画・洋画・版画

F10号以内

●対 象

市内にお住まいで障害のある方

・各部門1人1点まで

テーマは自由

作品は天地が分かるように、裏
面にマジックで記入してくださ
い。

●応募方法

市役所本庁舎1階市民のへや、
社会福祉法人仙台市障害者福祉
協会などで配布する応募用紙を
作品に添えて7月31日(金) 必
着でご提出ください。

●お問い合わせ

仙台市障害者福祉協会
電 話 26610294
FAX 26610292

仙台市シェイクアウト訓練に
参加しました

令和2年6月12日(金)に、仙
台市太白障害者福祉センターで仙
台市シェイクアウト訓練を行いま
した。

参加者は、自立訓練事業、生活
介護事業、せんしょう庵の各利用
者様と職員併せて44名でした。今
回の避難訓練では、実際の訓練や
作業中を想定し実施しました。訓
練では放送や職員の誘導により、
机の下に身を隠すなどの身体保護
をスムーズに行うことができました。
また、安否確認や館内外の状
況などもすみやかに報告ができ、
混乱なく避難が行えていました。
今回も利用者様にヘルメットや座
布団等を使用していただくなど、
より高い安全確保に努めることが
できました。



令和元年度 生活支援講座

「スマートフォンを使ってみよう」が好評につき連載することになりました。

特 集 はじめてのスマートフォン

Q1

スマホって、なに？

A 「携帯電話とパソコンのいいとこ取り」。それがスマートフォンです！



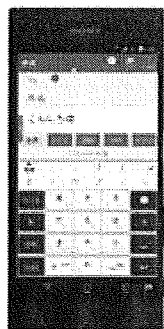
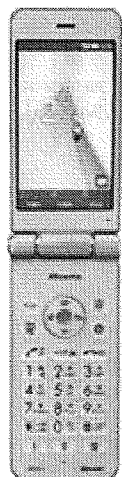
Q1

よくわかる

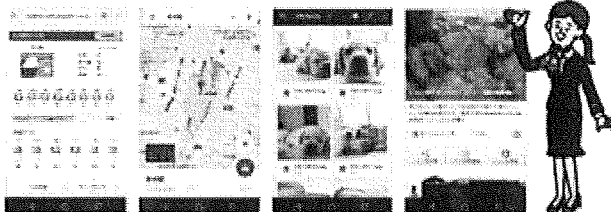
見やすく、わかりやすい！
しかも、いろんなことが簡単に行えます！

携帯電話に比べて大きな画面！

さまざまなアプリで
毎日をもっと楽しく便利になります！



- 電話
- メール
- LINE
- SNS
- 災害用伝言板
- カメラ・ビデオ
- 音楽
- 動画
- レコ
- ショッピング
- ニュース
- 天気予報
- 地図
- 乗換案内
- ゲーム
- 電卓
- メモ
- 翻訳
- スケジュール
- etc



次回もお楽しみに！

令和2年度の 熱中症予防行動

環境省
厚生労働省
令和2年5月

「新しい生活様式」における熱中症予防行動のポイント

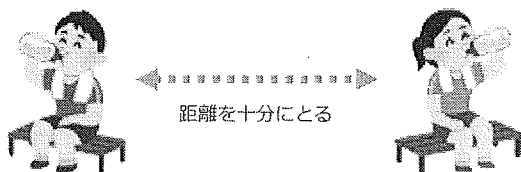
新型コロナウイルスの出現に伴い、感染防止の3つの基本である①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗いや、「3密（密集、密接、密閉）」を避ける等の「新しい生活様式」が求められています。このような「新しい生活様式」における熱中症予防行動のポイントは以下のとおりです。

1 暑さを避けましょう

- ・エアコンを利用する等、部屋の温度を調整
- ・感染症予防のため、換気扇や窓開放によって換気を確保しつつ、エアコンの温度設定をこまめに調整
- ・暑い日や時間帯は無理をしない
- ・涼しい服装にする
- ・急に暑くなった日等は特に注意する



2 適宜マスクをはずしましょう



- ・気温・湿度の高い中でのマスク着用は要注意
- ・屋外で人と十分な距離（2メートル以上）を確保できる場合には、マスクをはずす
- ・マスクを着用している時は、負荷のかかる作業や運動を避け、周囲の人との距離を十分にとった上で、適宜マスクをはずして休憩を

3 こまめに水分補給しましょう



- ・のどが渇く前に水分補給
- ・1日あたり1.2リットルを目安に
- ・大量に汗をかいた時は塩分も忘れずに

4 日頃から健康管理をしましょう



- ・日頃から体温測定、健康チェック
- ・体調が悪いと感じた時は、無理せず自宅で静養

5 暑さに備えた体作りをしましょう



- ・暑くなり始めの時期から適度に運動を
- ・水分補給は忘れずに、無理のない範囲で
- ・「やや暑い環境」で「ややきつい」と感じる強度で毎日30分程度

高齢者、子ども、障害者の方々は、熱中症になりやすいので十分に注意しましょう。3密（密集、密接、密閉）を避けつつ、周囲の方からも積極的な声かけをお願いします。



新型コロナウイルス感染症に関する情報:

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html

熱中症に関する詳しい情報: <https://www.wbgt.env.go.jp/>



資金収支計算書

自 平成 31 年 4 月 1 日 至 令和 2 年 3 月 31 日

(単位：円)

勘定科目		予 算 (A)	決 算 (B)	差異 (A) - (B)	備 考
事業活動による収支	収入				
	介護保険事業収入	687,000	653,810	33,190	
	障害者就労支援事業収入	9,218,000	8,699,002	518,998	
	障害福祉サービス等事業収入	523,063,000	486,215,980	36,847,020	
	自立生活推進事業収入	143,412,000	117,153,822	26,258,178	
	収益事業収入	19,105,000	18,446,814	658,186	
	経常経費寄附金収入	1,185,000	2,465,000	△ 1,280,000	
	受取利息配当金収入	23,000	6,481	16,519	
	その他の収入	2,532,000	7,865,082	△ 5,333,082	
	事業活動収入計 (1)	699,225,000	641,505,991	57,719,009	
支出	人件費支出	506,446,000	439,122,416	67,323,584	
	事業費支出	86,844,000	70,660,091	16,183,909	
	事務費支出	97,141,000	80,617,330	16,523,670	
	就労支援事業支出	8,934,000	8,699,002	234,998	
	その他の支出	1,720,000	1,438,800	281,200	
	法人税住民税事業税支出	120,000	811,700	△ 691,700	
事業活動支出計 (2)	701,205,000	601,349,339	99,855,661		
事業活動資金収支差額 (3) = (1) - (2)		△ 1,980,000	40,156,652	△ 42,136,652	
施による設備等に	収入				
	施設整備等補助金収入	0	1,030,000	△ 1,030,000	
	施設整備等収入計 (4)	0	1,030,000	△ 1,030,000	
	支出				
固定資産取得支出	0	1,441,366	△ 1,441,366		
施設整備等支出計 (5)	0	1,441,366	△ 1,441,366		
施設整備等資金収支差額 (6) = (4) - (5)		0	△ 411,366	411,366	
その他の活動	収入				
	積立資産取崩収入	0	2,998,000	△ 2,998,000	
	その他の活動による収入	0	14,300	△ 14,300	
	その他の活動収入計 (7)	△ 13,669,000	3,012,300	△ 16,681,300	
	支出				
	積立資産支出	200,000	2,786,634	△ 2,586,634	
その他の活動支出計 (8)	△ 14,469,000	2,786,634	△ 17,255,634		
その他の活動資金収支差額 (9) = (7) - (8)		800,000	225,666	574,334	
予備費支出 (10)		1,000,000		1,000,000	
当期資金収支差額合計 (11) = (3) + (6) + (9) - (10)		△ 2,180,000	39,970,952	△ 42,150,952	
前期末支払資金残高 (12)		207,060,000	213,605,491	△ 6,545,491	
当期末支払資金残高 (11) + (12)		211,896,000	253,576,443	△ 41,680,443	